

研究協力のお願ひ

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院における小児心臓手術後の筋弛緩薬投与の現状調査

1. 研究の対象

2001年4月～2017年3月に当院心臓血管外科において小児心臓手術治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

先天性心疾患をもつ小児の心臓手術では、人工呼吸器管理が必要であり、気管挿管時に筋弛緩薬の単回静注が行われている。しかし、時に術後管理として筋弛緩薬の持続投与が必要となる場合がある。成人では48時間以内の筋弛緩薬持続投与の有効性や、48時間以上持続投与した場合の副作用の報告はあるが、小児における安全性や有効性、投与時間や投与量の妥当性を評価した報告は少ない。そこで本研究では、当院の小児心臓手術の周術期管理に用いる筋弛緩薬の使用状況や有効性・安全性を把握し、今後の適正使用につなげることを目的とする。

研究期間

昭和大学横浜市北部病院臨床試験審査委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから2026年3月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：筋弛緩薬投与に関する情報（投与薬物、投与開始日、開始用量、投与速度、変化用量、投与期間）、患者背景（性別、年齢、体重、診断名、投薬歴、手術歴、血液データ（血算、生化学）、併用薬）、バイタル検査

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

所属：昭和大学横浜市北部病院（薬学部 病院薬剤学講座） 氏名：稲垣 彩美

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7000